

△区域メッセージ Mason 幕屋運動と私の 24 (Ⅱサム 7:1-9)	△聖日 1 部礼拝 根本御座の答え (ルカ 2:12-20)	△聖日 2 部礼拝 救いの道と答えの道 (ルカ 3:1-6)
<p>△Mason-Free Mason、ユダヤ人、New Age 昔に神殿を作る人をメイソン(Mason)と言った。これに勝つために出てきた団体がフリーメイソンだ。ここにユダヤ人、新しい時代を開くというニューエイジがついて 3 団体になり、今、世界を掌握している。神様は私たちを Holy Mason として呼ばれた。ここで Holy (聖)は「異なる」、「区別された」という意味だ。これがメイソン運動と私の 24 だ。</p> <p>□序論_異邦人、祈り、子どもたちの庭= 237、いやし、サミット △私たちは異邦人の庭、24 祈りできる庭、子どもたちの庭を準備しなければならぬ。これを 237、いやし、サミットとも言う。神様が以前の神殿をなくした理由が「24 システム」がなかったためだ。これがなければみな奪われることになる。</p> <p>□本論 1. メイソン 1) モーセー出エジプト-偶像 モーセを通してメイソン運動が始まった。そのために、すべての偶像とわざわいから抜け出すように、出エジプトさせたのだ。 2) ダビデー神殿-戦争 ダビデが神殿を準備して、多くの戦争で勝つことが起こった。 3) バビロンー神殿再建 バビロンに捕虜になって行ったとき、解放される条件が神殿を再建することだった。これを悟れないから、結局、神様はこれをなくされた。 △初代教会-パウロ-これらを生かすことができる初代教会とパウロをたてたのだ。 2. 内容 1) 証拠-契約の箱があった。契約、約束から握らなければならない。 2) 糧-パンの机、いのちの糧があった。 3) 祈り-香りの壇があったが、24 祈りを言う。 4) ともしび- 24 世の中生かす光を放つのが教会だ。私も生きて他の人も生かすのだ。 5) 洗盤-いやし、力、聖潔を意味する。 6) 三つの庭-世界教会がなくした三つの庭があった。この庭には明かりをつけておいた。 7) 油-すべての神殿の中の器具に油を塗った。すべてのことはただ聖霊ですべきだ。 3. 教会 1) ただキリストー復活 イエス様も教会に対して「ただキリスト」とおっしゃった。何の希望もないが復活して現れた。 2) ただ神の国-ただ神の国、祈って待ちさえすればよい。 3) ただ聖霊-ただ聖霊、力も来るようになる。</p> <p>□結論_見張り場 見張り場を作りなさい。見張り場は三つだ。人が来るように「プラットフォーム」を作る見張り場だ。また他の人が来るようにして、他の人を生かす「見張り台」を立てるのだ。そして、ここに光を放つ疎通、「アンテナ」だ。</p>	<p>□序論 1. 三つの必ずすべきこと 1) プラットフォーム 祈りの余裕を持ちなさい(定刻祈り)-天の御座の力と宇宙にある神様の力を味わう祈りを始めなさい。この力で満たされれば、すべてのことがくる。 2) すべてのことに神様の意味を持つ見張り人(見張り台)の祈り-すべてのことを祈りの力によって変えなさい。意味を見つけて戦慄を感じるほど △今日の礼拝-マルコ屋上の間、アンテオケ、ダタンの町運動、ミツパ運動、荒野運動の現場 3) ひとつの問題を置いて御座の力とキリストの御名で集中祈り-イエスがオリーブ山で弟子にされた 40 日集中祈り、礼拝のときと後に、その祈りをするべき</p> <p>2. ついてくる根本的な御座の答え 1) この事実をのがして属国になったイスラエル 2) すべての民が戸籍で税金を出すそのときにイエス誕生</p> <p>3. イエス様に対する理解 1) 世々にわたる前からおられたキリストー過去の問題解決(創 3:15、出 3:18) 2) 受肉されたキリスト 3) 復活されたキリストー今、私たちはその御名で祈り 4) 再臨の主として立てられるキリストー私たちの背景</p> <p>□本論_レムナントに必ず教える祈り 1. すべての民に伝える喜び(10 節) -この光が現れたのだ。 1) キリストが来られたとき、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らした(9 節)-この光でなければ暗やみとわざわいの中で死ぬしかない。この祝福を持って行かなければならない。 2) 預言のとおり飼葉おけに生まれたメシヤ(12 節) -すべての人、誰でも行くことができる所。神様はすべての民族が光を見るように来られた。 △悪魔に捕えられた人間の目を神様は完全に隠して、預言されたとおり、飼い葉おけに誕生 3) 世の中に出て行って何でもないように見えることに神様の計画があり、Nobody)の中に、Nothing)の中に本物が入っている。</p> <p>2. いと高きところに神様に栄光(14 節) -御座で栄光の光を与えるためにキリストが来られた。 1) 私を御座化 2) 教会を御座化 3) 現場御座化</p> <p>3. 地にはみこころにかなう人に平和(14 節) -思いもよらない人(羊飼いに)臨んだ平和 1) 目覚めて祈る人に 2) 税金を出す対象者でない無視される羊飼いに</p> <p>□結論_今からこの祈りを始めなさい。 1. 一日の始まり-神様の栄光の光である御座の光が私に臨みますように 2. 思い出す所、すべての所に主の栄光が臨みますように。 3. アンテナの奥義を味わう集中祈りを回復しなさい。</p>	<p>□三つの祈り-目が開かれたとき、御座の祝福が私に臨む、その力の祈りが始まらなければならない。すべてに神様のみこころを見つけることが見張り人の祈りだ。今日のメッセージを握って一週間集中して祈ってみなさい。</p> <div data-bbox="1422 327 1579 478" style="text-align: center;"> </div> <p>救いの道と答えの道-この中にいることが一番良いのだ。 ルカ 2:52 イエスは背たけが大きくなり(肉体的成長)、知恵が進み(知識的成長)、人の前で(社会的成長)、神様の前で愛された(霊的成長)。</p> <p>□序論_バプテスマのヨハネ 1. 大きい者(マタ 11:11) -女が産んだ者の中で彼より大きい者がいない。 1) 野(荒野) 2) Nobody-誰も助けることはできない現場 3) Nothing-何も無い現場にいた。 2. 悔い改めのバプテスマを受けた者 1) 祭司長の部族 2) 預言者の役割 3) バプテスマを受けた。 3. <u>マタ 3:19</u>、ルカ 3:21-22 イエス様にバプテスマを受けたバプテスマのヨハネ <u>義</u>-あなたとわたしがともに神様の義を成し遂げよう。聖霊-このとき聖霊が臨んだ △旧約時代には、来られるキリストを知って、祭司が民のすべての罪を羊の頭に置いた。人類のすべての罪とわざわい、サタンをキリストが担われる。原罪は解決できない(ロマ 3:23)。信じなければならない。それゆえ恵みで救われるので、十字架で完了したと言われたのだ。</p> <p>□本論 1. 一度もしたことのない悔い改めを要求 1) 暴君の出現 2) 分封王三人 3) 大祭司 罪(ハマルティア)-正確な標的からはずれたこと。神様を離れてしまったこと Turn away from your sins (悔い改め)-滅亡から出るように罪に背を向けなさい。 +キリストが臨まれるから+イスラエルの滅亡があるから、バプテスマを受けて悔い改めなさい。 2. 初めてキリスト証拠(4-5 節) 1) 谷はすべて埋めなさい。 2) 山は低くしなさい。 3) 曲がった道はまっすぐにしなさい。 4) でこぼこ道は平らにしなさい。主の道を備えなさい。 △傲慢と不信仰を捨ててキリストを受け入れなさい。 3. 地球上にない教会を作りなさい-あらゆる人が神の救いを見る(6 節) 1) 万民が来ることができる教会 2) 崩れた 1, 2, 3 神殿 3) <u>三つの庭</u>の不在</p> <p>□結論 1. 237、いやし、レムナント(金土日)-休みと力を得るように 2. 子どもたちを御座の祝福が臨むプラットフォーム、わざわい止める目を持っている見張り台、祈ることができるアンテナにしなければならない。 3. 初代教会(パウロ)-ただ一度出てきた。 △御座の力を味わう祈り、すべての所を見回して意味を見つける見張り人の祈り、暗やみを打ち砕くアンテナを持つ集中する祈りを始めなさい。</p>